

会 議 録

1 会議名

令和7年度第9回大島区地域協議会

2 議題（公開）

1 自主的な審議

（1）大島区地域協議会視察研修の感想について

2 その他

（1）令和7年度第10回地域協議会の開催日について

3 開催日時

令和7年12月15日（月）午後6時30分から7時00分まで

4 開催場所

大島コミュニティプラザ 2階 市民活動室1

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：高野会長、岩野副会長、飯田委員、牛田委員、中原委員、布施委員、本山委員

・事務局：大島区総合事務所 佐々木所長、本山次長、総務・地域振興グループ 高橋班長、梅澤主任

8 発言の内容

【高野会長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・本日の会議録の確認は、中原委員にお願いします。
- ・自主的な審議（1）大島区地域協議会視察研修の感想について事務局に説明を求める。

【本山次長】

- ・資料1に沿って説明

【高野会長】

- ・視察研修の感想をまとめてもらったが、追加したい感想や意見、事務局に聞きたいことなどはあるか。

【飯田委員】

- ・3箇所の公園を視察したが、やはり管理のことを考えてしまう。公園をよくしていこうと考えても、管理がされていないとまた残念な結果になってしまうのではないか。
- ・ほくら公園は、大島区で一番素晴らしい公園だと思ったが、ほかの2つとくらべて手をかけられていないように感じたのが残念だった。

【佐々木所長】

- ・管理は大事な問題だと思う。例えば、今9つある公園を2つにして、あとの管理はやめるとした場合と、今ある9つそれぞれの管理について考えるとした場合とでは、考え方が変わってくると思う。少なければ、そこに集中できるということで、今回3つに絞って考えたわけだが、まず、その公園をどうしたいか考えていかないといけない。例えば3つあるうち、1つは芝だけにするとした場合、遊具の管理はいらなくなる。公園の今後を考えた上で、管理をどうしていったらいいかを議論していく順番にしたらどうかと思う。
- ・ほくら公園が立派だったのに、管理が継続されていないから今のような状態になっているということは大事な視点だと思うが、そこから入ってしまうと全部の公園の管理を改めていくのかということになるので、どういった順番で考えるか整理したほうがいい。順番をどうしていくのか、作戦を立てた上で、しかるべき時に管理の話をお皆さんに議論してもらったほうがよいかと思う。
- ・皆さんの自由な意見を聞いた上で、公園をどのようにしていきたいかが一定程度決まったら、具体的に遊具とかも含めて管理をどうするかという議論も必要となる。
- ・管理に関する協議もしなければならないが、管理については担当課とのやりとりも必要になってくると思う。地域にお願いするとなれば、今後、地域とも話をしなければならないと思う。そうすることで管理がこれだけ大変だから、こういう遊具は困るなどの議論ができるかもしれない。何をしたいか決めていきながら、それを前提に、関係課や地元と相談していくということになる。

【岩野副会長】

- ・本来そういった議論が必要かと思うが、今回の会の前に会長と話して、今回はこの人数なので、人数が多いときに議論をしたいという話になった。
- ・今日は会議後の勉強会で、ざっくばらんに話ができればと思っている。

【佐々木所長】

- ・皆さんのイメージとして、最終的な実現の時期は、例えばこの春や来年の春など、いつ頃になると思っているか。この春であれば、あと3回、来年の春であれば市の予算の時期までとなつて6回くらいになるかと思う。

【岩野副会長】

- ・私はこの3つの公園を実現するなら、来春くらいかなと思っている。イメージとして市の予算で撤去するやり方もあるだろうし、市の予算を使わずに、できる方法があるのであれば、来年度中にできるのかなと考えている。お金のかかるようなところは、今年、来年中は難しいのではないかと思う。

【佐々木所長】

- ・1つの公園にしても、例えば、草刈りを定期的にするから始まるのか、遊具の撤去もできますになるのかは分からないが、部分部分できることから片付いていくと思う。例えば、来春というのであれば、来年度の予算で、農村公園に対して、何の予算がついたかという結果が出てくる。そのときに遊具の撤去の予算が付きましたということになれば、そこはもう取り掛かれる。予算要求しているかどうか分からないから、今は何とも言えないが、必ずしも来春が無理という話ではない。それが分かれば皆さんの自前でやるという方法も進めることができる。
- ・今日全てを決め打ちできるものでもないし、今後の地域協議会で、次回どういったテーマでやっていくかを考えながら、1つ1つ潰していくことによって、だんだんできてくる。
- ・その切り口の1つとして、飯田さんの管理の視点はおっしゃるとおり重要だと思う。どこかしかるべきタイミングで話し合わなくてはいけないことだと思う。

【高野会長】

- ・私はそこまでやってしまうと、例えば予算がつかないから来年なのか再来年なのかとやっている、撤去の問題がそこで止まってしまうと思う。自主的にやるとしても、誰がやるのかや経費の問題などが出てきて、また話が戻ってしまうと思う。

- ・委員からもらった意見を尊重して、足りないところがあれば皆さんからの意見を挙げてもらいまとめて、また、協議するという形で進めていったらいいのではないかと思う。
- ・管理など、必ず必要なことですし、管理する町内会の皆さんの意見も聞かないといけない。
- ・委員の描いている理想の公園も、一人一人違うと思うので、一つずつ片付けていったほうがいいのかと思う。意見がみんな出たところで絞り込みをしていったらどうかと思う。
- ・他に質疑を求めるもなし。
- ・その他事項(1) 令和7年度第10回地域協議会の開催日について、1月20日(火) 午後6時30分から大島コミュニティプラザで開催することとしてよいか。
(「はい」の声)
- ・事務局は事前に区内の施設に関する資料の配布をお願いしたい。
- ・ほかに発言を求めるもなし。
- ・それでは、以上をもって第9回地域協議会を閉会する。

9 問合せ先

大島区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-594-3101 (内線 63)

E-mail : oshima-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。